

文部科学省における熱中症の対策等について

文部科学省では、学校において熱中症の予防や児童生徒が熱中症にかかった場合の対応が的確に行われるよう、平成15年6月には、熱中症の予防や応急措置等についてまとめた「熱中症を予防しよう」(パンフレット)を作成し、全国の教育委員会、学校(国公立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、高等専門学校等)、中体連及び高体連等に配布している。

さらに、教職員等を対象とした会議等において熱中症の問題を取り上げて指導している。

なお、平成19年度においては、以下の通りである。

- 5月22日 健康教育行政担当者連絡協議会において、「熱中症を予防しよう」パンフレットを配布するとともに注意喚起。
対象：都道府県・指定都市教育委員会指導主事等
- 6月11日 「健康のため水を飲もう推進運動」(厚生労働省作成)ポスターの配布協力。
対象：全国の小・中・高等学校及び大学等(教育委員会等を通じて)
- 6月20日 「熱中症予防対策」(環境省作成)ポスターの配布協力。
対象：全国の小・中・高等学校等(教育委員会等を通じて)
- 7月 3日 「熱中症事故の防止について」事務連絡を発出。
対象：全国の小・中・高等学校及び大学等(教育委員会等を通じて)
- 8月30日 教職員用パンフレット「熱中症を予防しよう」を改訂。
(発生件数等のデータを平成18年度までに更新)
掲載場所：<http://www.naash.go.jp/kenko/kankou/nettyusyo.html>
(独立行政法人日本スポーツ振興センター)
- 9月 6日 都道府県・指定都市教育委員会学校体育担当指導主事研究協議会において、注意喚起。
対象：都道府県・指定都市学校体育担当指導主事等
- 11月13日 平成19年度学校安全推進フォーラムにおいて、「熱中症が起こる原因と対策」について講演を実施。
対象：教職員等学校関係者、教育委員会学校安全担当者等